

やまと

# 民商しんぶん

中小業者が希望の持てる 新時代を切り開こう

発行者 **大和民主商工会**  
 〒 242-0006 神奈川県大和市南林間1-7-7  
 TEL 046-274-3361 FAX 046-274-7129  
 E-Mail info@yamatominsho.jp  
 HP http://www.yamatominsho.jp

会費の15日納入にご協力下さい

## 戦争の悲惨さを伝え 戦争する国づくりをやめさせよう

原水爆禁止広島大会報告&戦争を語る会開かれる

広島大会に参加した小川さおりさんから 原爆投下の71年前も今日と同じくらい暑かったと被爆者の方からお話を聞きました。8月6日午前8時15分、戦争中毎日不自由な生活だった中、それでも仕事に行く人、学校へ行く人、家事をする人。原爆で「瞬にして地獄と化したのです。原爆ドームの前で、被爆者の方の話があまりに恐ろしく動けなくなりました。私たちは前の惨劇を繰り返そうとする人たちが戦争に手招きをするひとたちがいることを忘れてはならないと感じました」と報告。続いて、森幸子さんが「広島の街は近代的なビルが立ち並びここ



報告する小川さん

に原爆が落ちたなど考えられませんでした。しかし、原爆ドームを見た瞬間心が「変。アリーナに着くと日本全国、世界各地から戦争反対を願う大勢の方々が参加しているのを見て、また、広島市長の平和宣言、子ども達の平和への誓いを聞き 戦争は2度と起こしてはいけない」と改めて実感しました。その一方で安倍総理の棒読みが対照的でした」と報告。その後小川さんによる佐々木貞子さんのことを歌った「祈り」の音楽と手話が披露されました。

続いて戦争体験の話に 島田恒治さん、池上奈美子さんが横浜大空襲の体験を話しました。お二人とも偶然・鶴見区潮田で空襲を体験、島田さんは当時5歳でした。B29に乗っていた米兵が見え嘲笑うように、焼夷弾を投下したそうです。防空壕に逃げた悲惨さを子ども心に感じたと話しました。池上さんは当時4歳、空襲が始まり防空壕へ逃げようとする、青年団員が山のほうへ逃げなと言われ、叔母



学習会の様子（大和市勤労福祉会館）

に背負われ向かいました。逃げた後に歩いてきた所に爆弾が投下されたそうです。その後、六角橋の親戚へ避難した際ガード下に死体が隠されていたそうです。見てはいけないと言われましたが、見ってしまった。思い出すと涙がとまらない。初めて皆さんに話します。私はもっと長生きをしたい方に伝えたいと思います。そしてこんな酷い戦争・人殺しは絶対に止めさせたいと話しました。青木幸弘さんは



お父さんが12歳のとき原爆投下を目撃、昼間なのにまぶしかったと体験を話し、また、昭和39年大和市上草柳に墜落した館野鉄工所の体験を話しました。小倉康敬さんは韓国釜山から命からがら逃げ帰ってきたこと。また、日本へ帰ってからも食べるものがなく苦労した、もう2度とこういった事が起きないよう若い方に伝えたいと話しました。その後参加したみなさんと懇談がおこなわれました。戦争を知らない世代に悲惨さを伝えていこう、またこういった機会を設けようと平和への願いを確認し終了しました。



### 決算書の見方 数字から見える経営状態」学習会

8月9日自主計算推進委員会主催の学習会が開かれ15名が参加しました。

小林事務局長から簿記の必要性について、お店や会社に財産がいくらあるのか（財政状況）、いくら使っていくら儲けたのか（経営状況）を知るために帳簿をつける必要があると説明がましました。

その後、A商店の決算書を例

（裏面へ）

に実際にこの商店の経営状況

参加された佐々木誠さんは 例題で学習すると役に立つ、同じ業種でも財政分析すると利益率など違いがでる自分の経営がどうだったのか比較ができ参考になる「羽根孝充さんは 経理を理解すること自信が付き、税務調査を受けた時、力になると思います」と感想が寄せられました。

またこういった機会をぜひつってほしいと要望が寄せられました。

### 大和民商慣例の いも煮会

場所 泉の森キャンプ場

日時 10月30日(日) 11時受付開始

参加者 大人1500円

小・中学生500円

(夫婦参加は2500円) 夫婦割りです。

今年は、大人から、子供さんまで、楽しめる企画を準備しています。家族揃っての参加もしいようにと夫婦割りを取り入れました。ご参加お待ちしております



### 館野鉄工所跡地を慰霊公園への陳情、

### 自公・民の党略で審議打ち切りに

館野鉄工所跡地を慰霊公園(仮)という陳情が、この9月議会に9千名をこえる署名をつけて提出されていたのですが、6日、夜7時過ぎから委員会論議が行われました。30名を超える傍聴者が見守る中、論議はまず陳情者代表で、ご遺族の館野義雄さんが陳情理由の説明とご遺族としての心情を涙ながらに訴えられました。



闘いの決意を語る館野さん

52年前、事故を知った時のショックと兄3人など5人の生命が失われたこと、その後、事故現場にはなかなか足を運べなかったこと、3年前地域住民の力で慰霊碑が立ち、どれだけ勇気づけられたか・・・と。

一度とこうした悲劇を繰り返さないために平和と安全を求めるモニタメントとして、市の公的な慰霊碑にしてほしいと訴えました。

その後、事故を風化させてはいけない、遺族の思いにこたえる必要などの意見が出され、反対意見も出ない中、公明党の河端委員(市議)から、審議を「ごめ」にする動議が出されました。共産党の堀口委員(市議)、虹の会の石田委員(市議)、ネットの

山崎委員(市議)からは動議に反対し、継続審議とするよう意見が出されました

しかしそのあとの採決では、公明の河端市議、自民の古本市議、明の未来の古谷田市議の賛成で、可決同数で、自民党の議長採決で「事実上の審議打ち切り」に、参加者からは怒号も飛びものとなりました。本心に許せません。更に闘いは続きます。

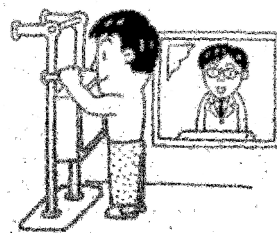


奮闘された大和市議の皆さんと館野さん

### 記帳学習会のお知らせ

10月14日(金) 13時半~15時半  
21日(金) 19時半~21時半  
(大和生涯学習センター)

### 民商共済会だより



健康でこそ商売繁盛! 健康診断を受けましょう。

秋の健康診断は11月中旬から下旬に行います。詳しくは次号で

### 給付を受けた方の声

75歳の誕生日、共済会より頂いたお祝いで、前職の会社の先輩がしばしば御馳走してくれた東京深川の「みの家」馬肉のすき焼きに娘と孫を連れて何十年ぶりに食へに行きました。午後は江戸東京博物館により楽しんできました。長年考えていたことが適いました。有難うございます。

南林間支部 戸田真康

### 無料法律相談

大和民商では毎月一回、弁護士による無料の法律相談を行っています。

次回は10月13日(木) 19時から大和民商事務所